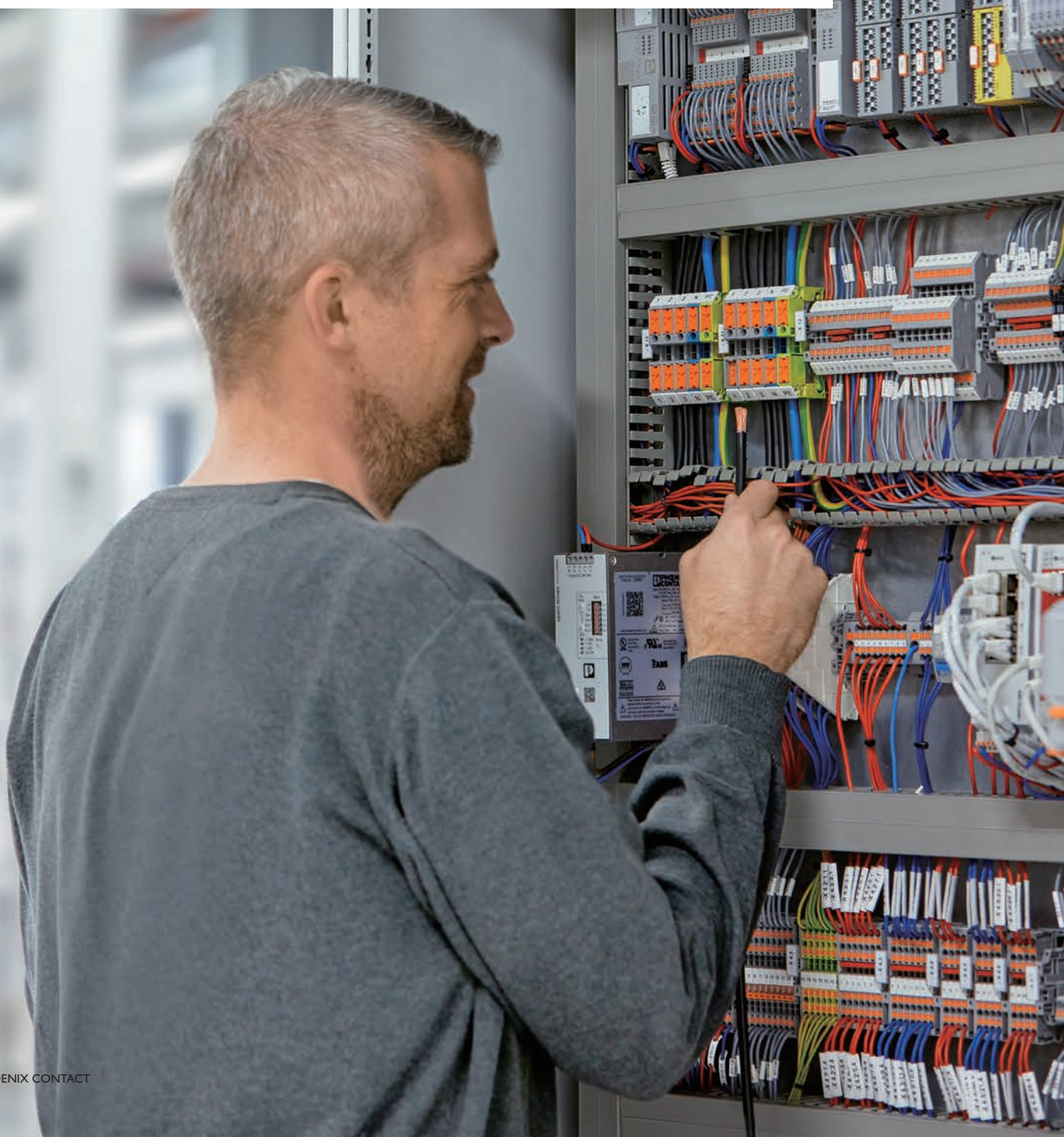
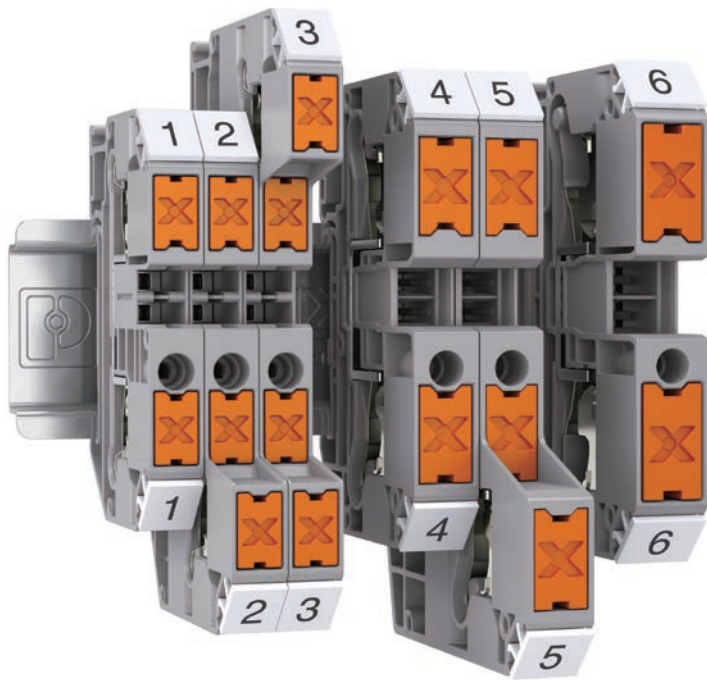


ダイレクト配線が可能に。 次世代接続技術の端子台が初登場。

新しいPush-Xテクノロジーは、従来のPush-inテクノロジーとは異なり、フェルルールなしの撚線を含むあらゆる種類の電線を、力を入れず、工具不要で接続させることができるため、制御盤製造における最適化の可能性がさらに広がります。

Push-Xテクノロジーは、あらゆる現場の工数削減に貢献します。





Push-X Technology[®]

Designed by Phoenix Contact

新製品

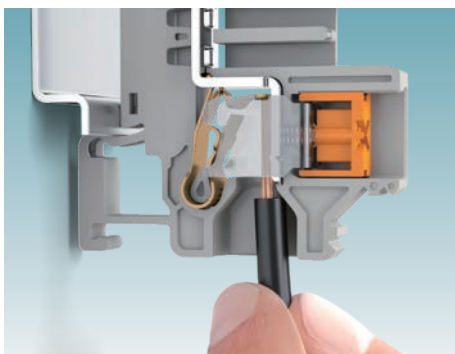
Push-X式端子台 XTV

Push-Xテクノロジーとは、XTVシリーズの端子台で採用された新しい接続技術の名称です。このシリーズは、接続電線サイズ6・10・16mm²の貫通型端子台と、多段式端子台で構成されています。

標準のグレー端子台に加え、さまざまなカラーバリエーションとアース端子台をご用意しています。

製品関連ページ: [#3091](#)

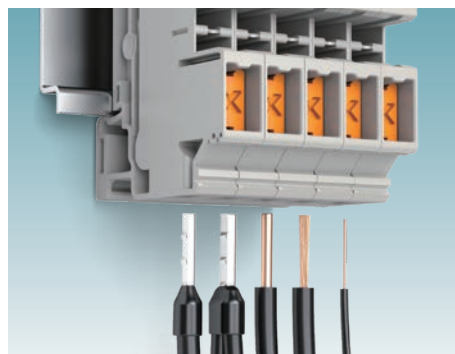
当社ホームページで検索するかリンク先をクリックしてください。



非常に便利な操作

独自のマウストラップ構造により、力を入れずに電線を挿入できます。

電線を固定するのは簡単で、カモ工具も不要です。



配線の工数削減

撚線および単線をフェールなしで直接配線できます。電線処理にかかる時間を節約できるため、作業者の負担を減らし、工数削減を実現します。



明確な接続確認

プッシュボタンの動作により、電線接続の確認が可能です。視認性の高いプッシュボタンは設置時間と接続確認の時間を短縮します。